



株式会社 早稲田アカデミー

中間報告書

Interim Business Report

2019/4/1 ~ 2019/9/30



TOPICS I ~ブランディング戦略~

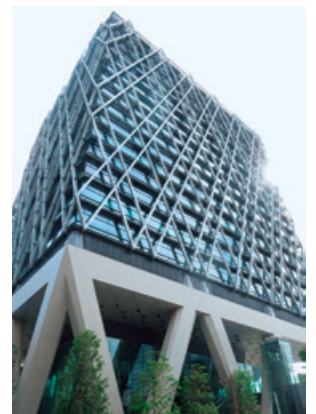
令和の時代の始まりと共に 本社移転・ロゴタイプ一新

2019年8月に本社を移転。1フロアで本社職員全員の顔が見える環境になりました。また、ロゴタイプも一新。当社がこれまで培ってきたブランドイメージを最大限活用しつつ、新たなブランドイメージを創造し、認知拡大とブランド価値の向上を加速させ、更なる成長戦略の推進による企業価値拡大を目指しコーポレートマーク・ロゴタイプを一新しました。



早稲田アカデミーの頭文字「W」をモチーフに未来へと羽ばたく翼をシンボライズしました。柔らかく有機的な形は、伸びやかな成長をイメージしています。

2019年8月
ダイヤゲート池袋に
本社移転



2019年夏期講習会キャンペーンビジュアル「早稲アカ ビフォー・アフター」篇 ACCファイナリスト※選出

※ACC 全日本シーエム放送連盟

本表紙に掲載の夏期講習会キャンペーンビジュアルが「2019 59th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」ブランデッド・コミュニケーション部門 Dカテゴリーにおいて、ファイナリストに選出されました。

3年前から芦田愛菜さんをイメージキャラクターに起用。広告宣伝物のイメージを一新し、早稲田アカデミーのブランド力の向上に寄与いただきました。

早稲田アカデミー広告賞受賞歴

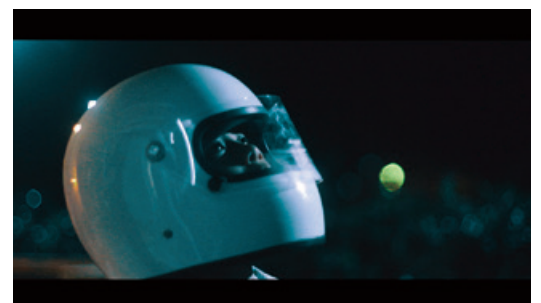
- ブランドムービー「へんな生き物篇」
第69回広告電通賞（テレビ広告／教育・文化・娯楽部門）最優秀賞
第53回ギャラクシー賞（CM部門）優秀賞
- ブランドムービー「ぼくの好きなこと篇」
第70回広告電通賞（サービス・文化部門）最優秀賞
- グラフィック広告「天才はいない。」
第66回朝日広告賞：準教育・公共部門賞



今年の夏に広告賞を受賞した
「早稲アカ ビフォー・アフター」篇



「天才はいない。」篇
早稲田アカデミー卒業生の芦田愛菜さんを起用



「へんな生き物」篇
宇宙飛行士を夢見る少年と母親の感動のやりとり



新しい時代には、
新しい学びを

成長・進化、加速する早稲田アカデミー

株主の皆様には、日頃よりひとかたならぬご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

2018－2020中期経営計画の最終年度である2020年3月期第2四半期の早稲田アカデミーグループは“人材の採用と育成強化”“サービス品質の向上”“業務効率改善”に注力し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも連結して前年同期を上回って推移いたしました。「教育企業としてすべての指標においてNo.1を目指し実現する」という企業目標の達成に向け、歩みを止めることなく着実に前進しております。

少子高齢化に伴う産業構造の変化、加速度的な技術革新やグローバル化の影響を受け、教育業界を取り巻く環境も複雑化が進んでいます。そのような時代だからこそ変化を先取りし、子どもたちの未来を育む教育サービスの研究・開発に注力し、私たち自身の成長・進化に努めることは、教育企業としての責務であり、価値ある挑戦だと考えています。

当第2四半期、集团指導分野においては、実践的な英語4技能と受験突破に必要な学力を習得できる当社オリジナル・オンライン

英語教育サービスを開始。個別指導分野においては、全校舎を早稲田アカデミー個別進学館ブランドに統合し、個別指導市場における競争力強化を図りました。加えて海外学習塾分野においては、業務提携による早稲田アカデミーブランド展開に加え、ニューヨークとロンドンに直営校を開校し世界進出を推進するなど英語教育のパラダイムシフトや多様な学習・受験ニーズに適った教育サービスと価値の提供に向け、一層歩みを早めてまいりました。

私たちはこれからも、教育企業としてわが国の将来に貢献すべく、さらなるサービス品質の向上と新たな価値を提供するための研究開発を加速させてまいります。

実現したいではなく、必ず実現するという強い意志を持って挑戦し続け、皆様のご期待にそれ以上の成果でお応えしてまいります。

代表取締役社長
古田 信也

TOPICS II ～世界に通用する人材育成～

15年後、20年後、今の常識は通用しない。敷かれたレールの上を進むのではなく、自ら道を切り拓く人材を育てる。早稲田アカデミーの新しい取り組みをご紹介します。

CREATIVE GARDEN

～小学生向けの新たなSTEM教育プログラム～

株式会社ソニー・グローバルエデュケーションと業務提携し、子どもたちが自ら考え創り出していくための、全く新たなプログラミング講座「CREATIVE GARDEN」を2020年2月より開始します（2019年9月には2校舎で先行開講）。プログラミングスキルの習得機会だけではなく、プログラミングを用いて現代の子どもたちに必要な「実体験」を提供することで、将来を担う人材の育成に貢献していきます。



eラーニング大賞を受賞した教材KOOV（クーブ）を使用

ロンドン校・ニューヨーク校オープン

～新たな教育の1ページが開く～

早稲田アカデミー 直営のロンドン校・ニューヨーク校が9月1日に開校しました。早稲田アカデミー海外校・海外提携塾は11か国24都市に拡大しており、毎年、海外約30都市において講演会を実施しています。早稲田アカデミーは、将来日本と世界の架け橋となる海外生・帰国生を積極的に応援しています。



9月1日開校 ニューヨーク校



Online English Education

～「ライブ授業」と「オンライン授業」のシナジーで受験に勝ち、世界で活躍できる能力とメンタリティを身につける！～

2020年より、高校受験を目指す小5～中1の授業内で全面实施。

高校受験業界でNo1の合格実績をもつ早稲田アカデミーがオンライン英語でも業界をリードします。



伝わる、使える。だからおもしろい。
先生とマンツーマン指導。

英語教育ブランド展開

～IBS/English ENGINE～

小学1年生からはじめて3年間で英検受験者の約8割が英検®準2級に合格するIBS。この指導ノウハウを活かしたEnglish ENGINEにおいて、2021年以降の事業化・FC化を検討中など、今後も英語教育ブランドの強化に取り組みます。



国内最大級の児童洋書図書館
「多読ライブラリー」

(IBS御茶ノ水)

TOPICS III ～お知らせ～

変わらない早稲田アカデミーの熱さ「夏期合宿」、変わり続ける時代に合わせた新規施策「塾弁」「新キャラクター」。塾の王道を進みながら、生徒・保護者様のニーズに応えていきます。

“夏期合宿”

早稲アカ最大のイベント「夏期合宿」今年も12,000名以上が参加！



夏期合宿には、子供たちを「本気」に変える環境がそろっています。

“塾弁”

「塾弁」を導入しました！共働きのご家庭も通いやすくなりました。



会席

早稲田アカデミー

“早稲田アカデミー by AERA” 全国発売決定

AERAを発行する朝日新聞出版取材のもと、早稲田アカデミーを様々な角度から切り取ったムック本を12月に発刊します。採用活動などにおいて早稲田アカデミーファンの拡大を目指し活用していきます。



表紙の画像はイメージです。

“「早稲アカぐま」が「デミー」に 生まれ変わりました”

早稲田アカデミーのマスコットが「早稲アカぐま」から「デミー」に生まれ変わりました。時に熱く、時にキュートに頑張る子供たちを応援します。



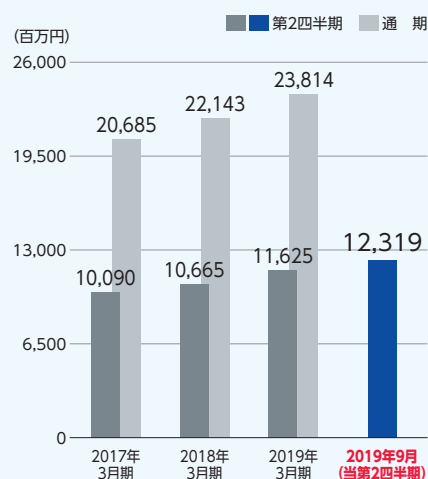
決算ハイライト

決算期	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期（予想）
経営成績（百万円）						
売上高	10,665	22,143	11,625	23,814	12,319	25,268
営業利益	428	1,112	640	1,526	780	1,739
営業利益率（%）	4.0	5.0	5.5	6.4	6.3	6.9
経常利益	424	1,107	648	1,538	774	1,734
経常利益率（%）	4.0	5.0	5.6	6.5	6.3	6.9
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	234	727	384	925	428	1,067
総資産	12,643	14,381	14,110	15,063	14,470	—
純資産	7,218	6,998	7,215	7,625	7,857	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,076	1,400	1,577	2,150	1,349	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△645	△1,461	△551	△1,038	△386	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△288	△444	△638	△966	△766	—
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	1,947	1,298	1,687	1,443	1,639	—
財務指標（%）						
自己資本四半期（当期）純利益率	3.3	10.4	5.4	12.7	5.5	—
自己資本比率	57.1	48.7	51.1	50.6	54.3	—
1株当たりデータ（円）						
1株当たり四半期（当期）純利益	14.09	43.92	24.28	58.43	27.03	67.38
1株当たり純資産	433.03	441.75	455.43	481.33	495.94	—
1株当たり配当金	5.0	16.5	5.0	17.5	5.0	20.0

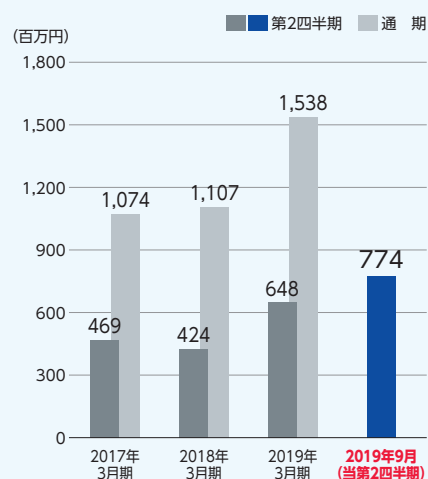
※1株当たり四半期（当期）純利益、1株当たり純資産、1株当たり配当金は、2019年4月1日付で行った1：2の株式分割を考慮して記載しております。

■ 連結決算の概況

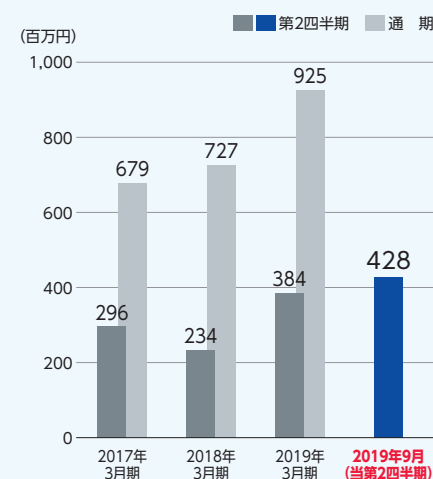
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



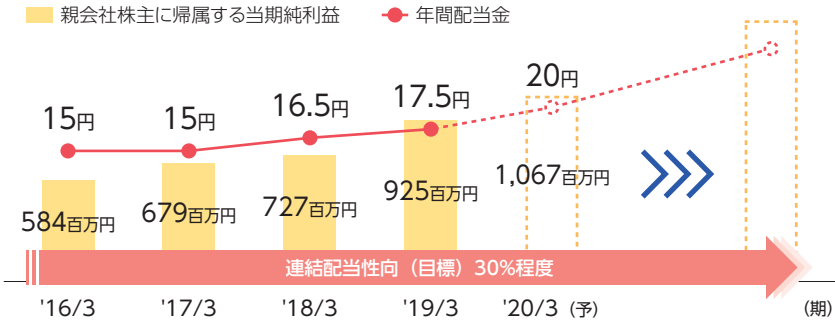
■ 配当金

増益継続により3期連続の増配予定

2020年3月期の配当金は、中間配当5円、期末配当15円の年間合計で20円と3期連続での増配を予定しております。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、今後も連結配当性向30%以上を目標に、利益水準に応じて増配を検討してまいります。

■ 配当金と親会社株主に帰属する当期純利益の推移



※年間配当金は2019年4月1日付で行った1：2の株式分割を考慮して記載しております。

■ 株主優待

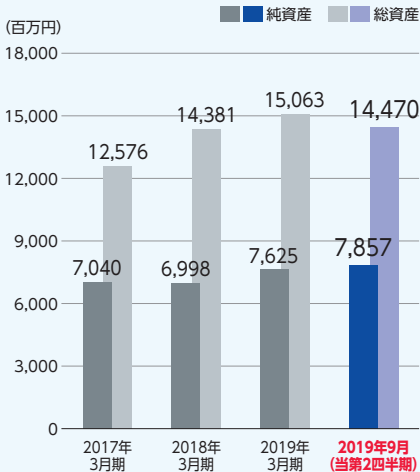
当第2四半期より制度を拡充、新たに株主優待券贈呈へ

基準日	優待内容			保有株数に関わらず一律贈呈	贈呈時期 (予定)
今期新設 9月末	当社株式を100株以上保有する株主様	継続保有期間	3年未満	株主優待券 5,000円相当	毎年11月下旬に発送
			3年以上	株主優待券 10,000円相当	
3月末	当社株式を100株以上保有する株主様	継続保有期間	3年未満	QUOカード 1,000円	毎年6月の 定時株主総会開催後に発送
			3年以上	QUOカード 2,000円	

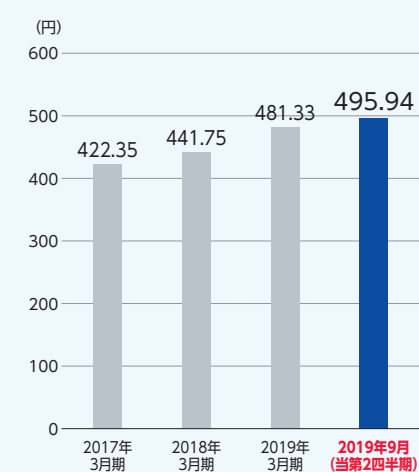
※株主優待券の詳細に関しては当社ホームページ（右記QRコード）よりご確認ください



■ 純資産・総資産

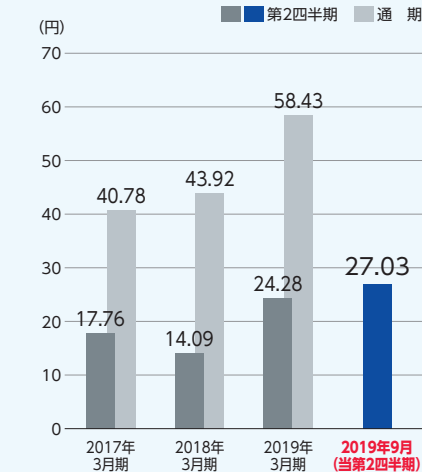


■ 1株当たり純資産



※上記の1株当たり指標は、2019年4月1日付で行った1：2の株式分割を考慮して記載しております。

■ 1株当たり四半期（当期）純利益



会社概要・株主メモ

会社概要 (2019年9月30日現在)

商 号	株式会社早稲田アカデミー
本店所在地	〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-16-15 ダイヤゲート池袋9F TEL 03-3590-4011 (大代表)
資本金	968百万円
従業員数	877名 (正社員／連結／2019年3月31日現在)
事業内容	小学生・中学生・高校生を対象とする進学塾の経営等

株式情報 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	16,669,952株
株主数	9,591名

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金支払基準日	3月31日
中間配当金支払基準日	9月30日 (中間配当は取締役会にて決議された場合に限りお支払いいたします。)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

役員 (2019年9月30日現在)

取締役 (監査等委員である取締役を除く。)	代表取締役社長	古田 信也
	専務取締役	山本 豊
	常務取締役	伊藤 誠
	取締役	河野 陽子
	取締役 (社外)	川又 政治
監査等委員である取締役	取締役 (常勤) (監査等委員会委員長)	遠藤 忠雄
	取締役 (社外)	原口 昌之
	取締役 (社外)	布施木 孝叔

上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部
単元株式数	100株
証券コード	4718
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.waseda-ac.co.jp/corp/ (但し、事故その他のやむを得ない理由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。)

(お知らせ)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録されている株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。